

第2回

Aグループ

市民主体組織の活動に想定される「課題」と「解決策」について

	短期	中期	長期
緑化整備	・ 自宅の庭など、身近な場所の整備、維持管理を行い、地域単位で取り組むため、整備された庭などを一般公開するなど、活動者の意識や思いの共有を図る	・ 自宅の庭を維持管理し一般公開するため、補助金を活用するなど短期的な取り組みを行うとともに、中長期的な理念のもと、市民同士の協力体制を築く	・ 市内を一周できる“グリーンロード”をつくり、緑の整理を図るほか、自治会単位で緑化のコンペを行うなど、個人の活動を促す
空き店舗活用	・ 女性に人気のプチ企業による活用を行うため、空き店舗を内覧させ、使用イメージを持たせる	・ 賃貸人と賃借人の条件をマッチングさせるシステムを作る	・ 複数人が使用可能な試用店舗を設けるとともに、実際に店舗を持ちたい希望者に空き店舗を紹介する仕組みを構築する。また、特徴あるお店、個性的なお店を誘致する ・ 特徴的・個性的な店舗を誘致する
その他		・ 市内の各イベントが乱立していることから、情報を整理し、市民活動のイベント等を情報発信する	

第2回
Dグループ

市民主体組織の活動に想定される
「課題」と「解決策」について

	短期	中期	長期
緑化整備	• 住民間においても緑化整備に関する意見の相違があることから、意見交換の場を設ける • 緑化マップを作成する		• 維持管理を容易にするため、街路樹に落ち葉の出ない木を植えるのにあたり、市民や業者と綿密な調査を行う必要がある。
空き店舗活用		• 空き店舗になるに至った理由を調査し、店舗個別で整備を行うのではなく、通り全体の一体的な整備プランにより、整備する	• 空き店舗の情報を公開し、利活用希望者を募る。
その他	• 整備イメージ図を作成する		

第2回
Eグループ

市民主体組織の活動に想定される
「課題」と「解決策」について

	短期	中期	長期
緑化 整備	関係団体などの協力を得る	活動員の動員方法を考える	- 環境整備を行うのにあたり、活動員の動員方法を考える - 一斉清掃の日を設けるにあたり、且つ動員の動員方法を考える
空き店舗 活用	出店（飲食、美容）希望者と貸主との間に条件面での隔たりがある		
その他			蓮華寺通りなどで軽トラ朝市など実績のある活動や自主制作物などの販売イベントを開催する。開催にあたり、地域住民との協力を得る必要があるが体制が構築できていないことから、地域住民に対し、メリットを提示するなどして理解を求める

第2回 Fグループ	市民主体組織の活動に想定される 「課題」と「解決策」について		
	短期	中期	長期
緑化整備	新規の市民活動団体を結成する	市民の緑化整備に対する意識（とりわけ若年層）が低いことから、例えば忍城址やバスターミナルの周辺における緑化整備の際は、自治体や小・中学校に植ええと管理を行ってもらえるよう依頼・検討を行う。	- 忍城址やバスターミナル周辺においては人目に触れる身近な場所に緑が少ないことから、学校周辺や北谷通りにおいても花植えを行い、維持管理は小・中学生に依頼する - 水城公園に子供の遊び場を作る - 緑化整備を行うバスターミナルから埼玉古墳群までの道路など、街中に耳目を集めるモニュメント（はにわ等）を設置する
空き店舗活用	住民や観光客が買い物を目的とした店舗として活用するには、空き店舗に対する情報が不十分であることから、不動産業者と協力し、空き店舗のリストアップによる情報細分化を図り、状態の把握に努める。	- 店舗の基礎情報(築年数・耐震性等)の細分化を図り、「空き店舗(空き店舗の数・場所)」と「その他の基礎情報（交通...等）を把握する。 - 市に工場誘致を依頼することで、雇用を創出し、人口増加を図ることで、空き店舗の需要を増やす。	- 市に空き店舗を利用したベットタウン政策を図ってもらい、短期的な活用のみならず、長期的な活用も視野に入れたシステムを構築したうえで、店舗活用を図る（例：ログハウスの喫茶店など）。 - 空き店舗を工場として活用する
その他			歴史イベントの整理を行う